

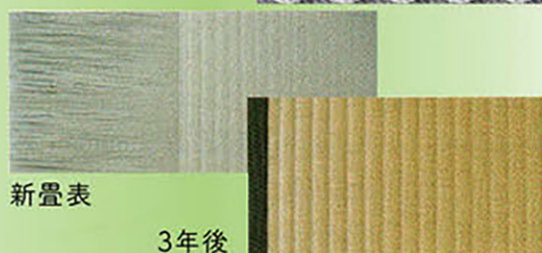
畳表の色変化

Kumamoto
tatami
story

最上級品

草丈 140cm以上
織込本数 7000本

茎断面イメージ



新畳表

3年後

上級品

草丈 130cm以上
織込本数 6000本

茎断面イメージ



新畳表

3年後

中級品

草丈 120cm以上
織込本数 5000本

茎断面イメージ



新畳表

3年後

普及品

草丈 115cm以上
織込本数 4500本

茎断面イメージ



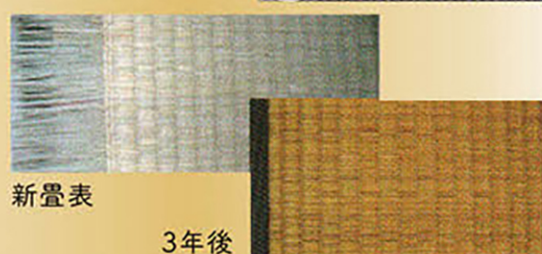
新畳表

3年後

下級品

草丈 110cm以上
織込本数 4000本

茎断面イメージ



新畳表

3年後

上質な畳は、色斑がなく良好な色調で艶があり、いぐさがしっかりと厚く織り込まれている。
また畳表の目は詰まり、まっすぐに通り、配（山になった部分）と谷がくっきりと際立ち美しい。
経の種類や本数によっていぐさの打込み本数も変わり、畳表の良否が異なってくる。

時を経て実感する、高品質。

画像提供: 肥後物産株式会社



熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会
全国い産業連携協議会

〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25農業振興課内 電話:0965-33-8751 E-mail:noushin@city.yatsushiro.lg.jp

